

災害に備えた安全チェック

山形村区長の会
山形村

日本は地震大国と言われており、近年は東日本大震災・熊本地震・能登半島地震と大きな地震が発生しています。また、松本は糸魚川ー静岡構造線が通っており牛伏寺断層という大きな断層もあります。このように山形村にはいつ大きな地震が発生してもおかしくありません。災害時にはまず自分の身は自分で守るという「自助」、そして自治会（区・連絡班）による「共助」、消防・警察・行政による「公助」があります。一番重要な「自助」で自分自身と家族を守るため、安全チェックを家族で行い該当部分に○を付け必要な安全対策を確認しましょう。

	項 目	実施 済み	一部 実施	未 実施
1	昭和56年以前の建築で耐震診断を受けている			
2	昭和56年以前の建築で耐震補強工事をした			
3	家具の転倒防止対策がしてある			
4	2段・3段の家具は平型金具で連結してある			
5	家具の上にガラスケースなどの割れやすい物を置いていない			
6	窓は逃げ道としてすぐに開けられる			
7	冷蔵庫は専用の転倒防止用ベルトで固定してある			
8	台所の火元近くに布巾や油などの燃えやすい物を置いていない			
9	食器棚の転倒防止対策がしてある			
10	地震で食器棚の戸が開かないように留め具を付けてある			
11	食器棚の食器のすべり止めにタオルなどを敷いてある			
12	テレビは耐震粘着マットなどで倒れないようにしてある			
13	額縁などはガラス面に飛散防止フィルムが貼ってある			
14	照明器具はチェーンなどで天井に固定されている			
15	吊り棚には落ちても大丈夫な物だけのせてある			
16	ふとんやベッドなど寝具の上に家具が倒れなくなっている			
17	部屋の戸が家具が倒れて開かなくなることが無い			
18	非常時に持ち出す物を準備してある			
19	非常時の備蓄品が有る（水・食料・カセットコンロ等）			
20	地震発生時の行動確認をおこなった			
21	地震の時の家族の役割分担表を作成した			
22	家族全員が1次・2次避難場所を確認している			